

令和4年第15回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和4年10月11日（火）

II 会議時間

開会時間：14時00分

閉会時間：15時15分

III 出席委員

教育長 妹尾 均

教育長職代理者 太宰 実千代

委員 加藤 正枝

委員 三宅 英次

IV 欠席委員

委員 二宮 崇

V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 山内 祐樹

就学前教育課長 渡邊 まり子

学校教育課長補佐 川崎 浩一

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和4年第14回教育委員会会議（令和4年9月21日）の議決事項等について

教育長の報告：教育長の再任について

議 事：議案第42号玉野市教育委員会交際費支出基準及び公表に関する要綱の一部改正について 他2件

協 議：令和3年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（第1稿）

報 告：なし

（承認）

3 教育長の報告

(1) 令和4年9月定例市議会一般質問概要について

(妹尾教育長) 資料により説明

4 議 事 なし

5 協 議

(1) 「令和3年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」(第2稿)について

(教育総務課長) 資料により説明

(各課長) 変更箇所等の説明

(三宅委員) コロナの影響で、縮小したことなどの記述があり非常にわかりやすくなったと思う。

(加藤委員) 前回の協議で、コロナの影響について記述することや、評価に反映させることになったと思うが、蒸し返すようだが、コロナにより実施できなかったことで、評価を下げる必要はないと思う。

p47: 芸術文化振興助成事業が、申請件数が0件ということでD評価になっているが、「評価なし」でよいのではないか。周知することは必要だと思うが、申請がないことでDというのは違うと思う。

(社会教育課長) 前回、他の委員からも同様の意見をもらった。プログラムを実施できなかったことは、事業としては満足いくものではないと判断して評価を落としたものである。

(教育総務課長) 前回の協議の後、内部で検討した結果である。社会教育課の事業については、イベントの側面が多く、回数が少なかったとかできなかったということで評価を下げざるを得ないというのが、社会教育課の事業の考え方である。学校教育課や就学前教育課の事業については、形を変えながら実施できている。事業の目的としては達成できているため、評価を下げる必要がないという判断になっている。

(社会教育課長) 前回の協議でも他の委員からも同様の意見が出ている。成果と課題はそのままにして、評価は元に戻すことにさせてもらう。芸術文化助成事業については、昨年度はC評価であった。2年連続0件であったということは、事業内容を見直す必要があるということだと考えている。本来は「評価なし」でもよいと思うが、見直しのきっかけになるためD評価とさせてもらいたい。

(妹尾教育長) なぜ0件になったのか。

(社会教育課長) ほぼ行き渡ったのではないと思う。太鼓を直すとか、法被を作成するなどは、毎年は必要ない。今が空白期間なのかもしれない。この事業は継続する必要があると思うが、今の時代に合った形に見直

- すことは必要だと考えている。
- (加藤委員) 「新たな創造活動」という表現がわかりづらいのではないかな。課題の部分に記述してはどうか。
- (社会教育課長) その部分も含め、使いやすくわかりやすい形の助成制度に見直したい。
- (加藤委員) 市のホームページに助成制度をわかりやすく掲載してもらいたい。いろいろな人に活用してもらえるように工夫してほしい。

6 報 告

(1) 令和4年度玉野市文化・スポーツ顕彰について

- (社会教育課長) 資料により説明
- (加藤委員) 表彰者はどのように決定されるのか。
- (社会教育課長) 文化部会、スポーツ部会の両専門部会で、市内のコミュニティ協議会、小中学校校長会、高校校長、文化協会各部、スポーツ団体各団体、報道機関など各種団体に対し推薦依頼を行っている。推薦のあった方を各専門部会で選考し、選考委員会へ報告し決定している。

7 その他

(1) 令和4年11月／12月 月間行事予定について

- (教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和4年11月1日(火)15:20から開催するので参集願います。以上で、令和4年第15回教育委員会を閉会します。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 妹尾 均

教育長職務代理者 太宰 実千代